



つもりっこ

令和5年11月8日
第15号
益城町立津森小学校

「いのちの日」学校集会

11月5日は、津森小学校にとって、命の尊さや大切さをあらためて考える「いのちの日」です。

今年は、暦の関係で、6日（月）に学校集会を行いました。学校集会の前に行われた辻が峰での献花式には、今回は5年生も参加して、5、6年生の子どもたちが黙祷と献花を捧げました。その後の学校集会では、日奈久沖遭難の様子を伝える紙芝居を見たり、遭難当時の同窓生の方から当時の様子や子どもたちへの思いなどをお伺いしたりして、自分の命、自分たちの命に向き合う時間を過ごしました。

津森小の子どもたちには、同窓生の方々からいただいた「交通事故等に気をつけて命を大切にしてください」というお言葉を忘れることなく、元気に楽しい学校生活を過ごして欲しいと思います。



縦割り班掃除：スタート！！

11月6日（月）から縦割り班掃除がスタートしました。縦割り班掃除では、異学年との交流を通して、高学年は上級生としての自覚を、低学年は掃除の仕方を学ぶ機会となることをめざしています。あわせて学校全体の環境美化にも意識できるようにめざしていきます。



【科学展・発明展への取組】

本校では、毎年、3年生以上の子どもたちが科学展・発明展に向けて取り組んでいます。

今年もたくさん子どもたちが夏休みの期間を利用してじっくりと自由研究や発明製作に取り組みました。

子どもたちのこの取組が、身の回りや自然の中にある不思議に目が向き、科学への興味・関心を高めたり、創造性を高めたりすることにつながっていくことになればいいですね。

子どもたちの頑張りは、結果としても表れ、郡科学展・発明展には11名、県の科学展・発明展には3名の作品が選ばれました。

